

あいのわ

■発行者 社会福祉法人あいのわ福祉会
理事長 橋本 弘

■連絡先

〒121-0012 東京都足立区青井4丁目30番5号
TEL:03-3849-1188 FAX:03-3849-7001

URL <http://www.ainowa.or.jp/>

■印刷・作成

足立区大谷田就労支援センター



足立あかしあ園 綾瀬あかしあ園 舎人あかしあ園 花畑あかしあ園 神明障がい福祉施設 足立区大谷田障がい福祉施設 竹の塚あかしあ園の杜 あいのわ支援センター



令和6年 年頭のご挨拶

理事長 橋本 弘

あけましておめでとございます。

皆様におかれましては、幸多き新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また日頃より当法人の事業運営に格別のご支援を賜り、誠にありがとうございました。

さて、昨年5月に新型コロナウイルスの感染法上の分類が2類から5類に変わり、長らく続いた日常生活が制限される日々は過去のものとなりました。しかしウイルス自体が無くなった訳ではなく、とりわけ高齢者や基礎疾患がある方々には脅威であることに変わりありません。障害のある方々がご利用者である当法人においては引き続き感染症対策に十分な注意を払ってまいります。

一方で、ここ数年は人と人との出会いやコミュニケーションが希薄となり、交流のイベント等も少なくなっていました。人の日常生活には「楽しいこと」が不可欠でありますので、令和6年度の施設運営におきましては、感染防止を前提としつつも可能なイベントの充実を図っていききたいと思います。

また、本年2月には法人設立30周年を迎え、秋口には記念イベントを計画しております。30年の長きに亘ってのご支援、誠にありがとうございました。

気温の変動が激しい毎日が続いておりますが、皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。





足立あかしあ園

1月9日に「二十歳を祝う会」を開催し、二十歳を迎えられた方の新たな門出をお祝いしました。

主役の利用者の方は周囲の方からのお祝いの言葉に笑顔を見せ、先輩方から「おめでとう」「がんばれ」等の声援を受け、職員と一緒に作成したくす玉を割って「おかあさん ありがとう」のメッセージを披露し、会場は大きな拍手に包まれました。

記念品を受け取った際は、ご自身の胸元の花を相手の方にお渡ししようとする様子に出席者からは笑みがこぼれるなど和やかな雰囲気となりました。（春日記）



綾瀬あかしあ園

11月10日に「二十歳を祝う会」を開催しました。今年は1名の方が二十歳を迎えられ、新たな門出の日となりました。

二十歳を迎えられた方は凛々しい表情で入場され、祝辞の際はご家族の手を握りしめ真剣な眼差しを向けていました。これまでの写真を編集したスライドショー上映後のご本人、ご家族からのご挨拶では参加者の方が涙ぐむ様子もありました。

多くの皆様のご協力により素敵な「二十歳を祝う会」を開催することが出来ました。（清水記）

二十歳おめでとうございます



舎人あかしあ園

1月12日に「二十歳を祝う会」を執り行いました。今年は利用者の皆様が一堂に集まり、来賓の方にも参列いただくことができました。

二十歳を迎えられた方は着物姿で登場。二十年一緒に歩んできたご家族の方は特に感慨深かったかと思います。式典の最後に利用者代表の方より「好きなことを思いっきりやって楽しんでください」という言葉がありました。新しく大人の仲間入りをした後輩に向け、先輩方からの温かい気持ちがとても伝わってきました。（安藤記）



花畑あかしあ園

1月11日に二十歳を祝う会を執り行いました。感染症対策の緩和に伴い、ご来賓、利用者の皆様、職員全員で開催することができました。

これまでを振り返る企画として、学生時代に利用されていた児童デイサービスからのビデオメッセージ、これまでの歩みを動画に編集して上映しました。会場にいる皆様が自分の二十歳の頃やご家族とのこれまでの歩みについて懐かしく思える心温まる式典となりました。（百瀬記）

施設イベント紹介

◆足立あかしあ園

クリスマスイベントとして笑顔のクリスマスツリー作成を行いました。利用者の方の笑顔の写真をオーナメントにして、毎日少しずつツリーに飾っていきました。

クリスマス当日には全員の笑顔のオーナメントがツリーに飾られました。笑顔のクリスマスツリーを見ながら、職員のハンドベル演奏やサンタクロース、トナカイに扮した職員の登場もあり、皆様の笑顔や拍手に包まれ、温かくゆったりと流れる時間を過ごすことができました。（坂本記）



◆綾瀬あかしあ園

1月15日に葛西臨海水族園様のご協力で「移動水族館」を施設にて開催しました。目の前で泳ぐ魚や海にいる生物の鑑賞や貝、卵、歯等のレプリカに実際に触れる体験をすることができました。水族園の職員の方より魚について説明頂き、驚いた表情で質問する方、レプリカに触れた感想を話す方など、利用者の方も楽しみながら勉強になる貴重な時間を過ごす事が出来ました。葛西臨海水族園の皆様ありがとうございました。（青柳記）



◆舎人あかしあ園

12月26日、「舎人あかしあ園年の瀬マルシェ」を開催しました。

江北ひまわり園様、キッチンカー藤之屋様、みんと様、カラフル様と多くの皆様にご協力を頂き、各販売ブースにて商品を販売頂きましたがどのブースも盛況で商品の売り切れも続出でした。今回出店にご協力いただいた皆様ありがとうございました。

冬の寒さを感じる中、近隣の方や小学生、ご家族が大勢皆様で来所して下さい大盛況でした。次回の地域交流イベントも楽しみにお待ちしております。（河瀬記）



◆花畑あかしあ園

12月にクリスマスイベントとして「クリスマス演奏会」「クリスマスケーキ作り」を開催しました。演奏したい楽器選びやケーキにトッピングする具材など、練習や話し合いを重ねて準備を行いました。当日は各フロアをリモートでつないで演奏会を開催し、音楽を聴きながら美味しいケーキを食べるといった贅沢な時間を過ごすことができました。利用者の方も笑顔で過ごされ、クリスマスを満喫した1日となりました。（橋本記）



◆神明福祉障がい福祉施設

12月21、22日の2日間、施設全体でクリスマスイベントを開催しました。

開催にあたり実行委員会を中心に話し合いを重ね、利用者の方同士の交流も図れる企画としてNintendo Switchを使ったゲーム体験、ケーキバイキングを取り入れました。また「イベントを全員で作りに上げる」というテーマの元、装飾や当日のケーキ、コーヒーを配る役割を利用者の方々にもご協力いただき、明るい雰囲気の中でイベントを開催出来、多くの利用者の方が交流し笑顔溢れる2日間となりました。

（橋本記）



◆足立区大谷田就労支援センター

12月28日の昼食は施設にキッチンカーを呼んで、2023年の納会を行いました。
 食事はルーロー飯、キーマカレーの2種類から、デザートも3種類から各自が好きなものを1つずつ選んでお楽しみいただき、「どっちにしたの?」「そっちもおいしそう!」と、日頃とは違った表情や会話が飛び交っていました。
 普段は作業が中心となりますが、この時ばかりは気を緩め、お互いに1年間の労をねぎらい合うことができました。(畠山記)



◆あいのわ支援センター

地域でお世話になっている「はなはた羊クリニック」様にセラピードッグをお願いして、ようやく12月に実現することができました。
 谷中ハウスに来ていただき、可愛い犬たちとたくさん触れ合い交流させていただき、癒しの時間を過ごしたつぷりと心の充電をすることができました。利用者の方々それぞれ、優しい、和やかな表情をされていたのが印象的でした。はなはた羊クリニックは、近くにDOG CAFEもあり、いつでも犬たちに会いに行くことができます。素敵な時間をありがとうございました。(森記)



出展販売報告

令和5年度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行したこともあり、4月の舎人公園の「さくらまつり」からスタートして12月に足立区役所にて開催された「障がい者記念週間」まで法人として9つのイベントに参加させていただきました。その他にも各施設で地域との繋がりからのイベントにご招待いただき、各施設単位で出店させていただきますことも増えていきます。

どのイベントでも多くの方がいらつしやり、あいのわ福祉会の利用者の方々が作った自主製品や焼き菓子を購入いただきました。このような販売の機会は利用者の方々が作る自主製品や焼き菓子等を地域の多くの方々を知っていただくと共に利用者の方の社会参加も促進できる素晴らしい場だと考えております。

今後も各施設で地域の皆様に喜んでいただけるような良い商品を作り、様々なイベントに参加させて頂ければと願っております。(神田記)



令和5年度 第4回理事会

日時 令和5年11月24日
 議案
 ・令和5年度上半期事業報告・決算報告に関する件

後援会たより

令和5年10月〜令和6年1月 敬称略・順不同

【特別会員】(1001万円)

羽住奎、羽住爽恵、舎人あかしあ園 保護者、渡邊正人

【一般会員・団体会員】(1003千円〜5千円)

西村文雄、舎人あかしあ園 保護者、西加平郵便局、重田久美子

【寄付者】

西澤歯科医院

投稿欄

(俳句・川柳など募集中です)

昼めしの和やかムード寒稽古 秋山 啓司

▼この句

「元日のせつらぎ山をいでにけり」 萩原麦草

一年の計は元日にあり。大河の流れも一滴の雪から、といえます。物事は初めが大切である、また小さなものでも集まれば大きくなる。一人ひとりが力を合わせることで、より大きなことが成し遂げられます。(秋山記)

編集後記

令和6年能登半島地震によって被害にあわれた皆様、心よりお見舞い申し上げますと共に、1日も早く日常が戻ることを、心よりお祈り申し上げます。(桑原記)